

チェック項目		はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>		
	② 職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>		加配には至っていないが、利用状況に応じて体制が取れるよう兼務者を配置している
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切にされているか	<input type="radio"/>		
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDACサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		<input type="radio"/>	事業ごとに課題が異なるため、事業種別に応じた取り組みが必要である
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等に意見を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	<input type="radio"/>		
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>	第三者による外部評価は行っていない。
	⑧ 職員の資質向上のために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>		定期的な館内研修のほか、外部研修への参加も積極的に行っている。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>		ご家族への面談等を行い、ニーズの確認を行っている。 気になる児童については、学校や併用利用先の事業所との情報共有を心がけている
	⑩ 子ども適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>		
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>		取り組みはしているが、継続して改善をしていく
	⑫ 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	<input type="radio"/>		
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>		取り組みはしているが、継続して改善をしていく
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>		小学校低学年が多いため、個々の課題を確認し、「楽しく通う」を課題とし取り組んでいる。家庭での様子を聞きながら、計画を作成、活動内容は変更等している。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>		実施はしているが、情報共有に不足を感じることも多いため、より一層改善が必要であると思っている
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を等を共有しているか	<input type="radio"/>		実施はしているが、情報共有に不足を感じることも多いため、より一層改善が必要であると思っている 気付いた点が記録として次につながるような仕組みも含め検討して行く
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>		
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>		
⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	<input type="radio"/>			

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		医療的ケアを提供できる体制を整えておらず、現在は受け入れ自体を行っていない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		
	㉔	学校を卒業し、放課後等ディサービス事業所から障害者福祉サービス等への移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等をしているか	○		今年度1名が高等部卒業となるにあたり、放課後等ディサービスの利用方法や活動内容の見直し等をご家族と話し合い、卒業後の生活をイメージできる様、スムーズな移行ができる様、他事業所と協力して支援を行った
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		石川県主催の「発達障害支援アドバイザー派遣事業」を活用し、支援にける課題等への具体的なアドバイス等を頂いた
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		近隣に児童館等がなく、交流の機会は現在のところない。ご家族からの希望も少ないため現在は活動としては行っていない
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○		児童連絡会への参加、研修への参加を行っている
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		
保護者への説明責任等	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアトレーニング等の支援を持っているか	○		専門的な研修等もなく、なかなか学ぶ機会がない。今後、こういった関係の研修には積極的に参加したいと思っている。
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明をおこなっているか	○		契約時に説明、受給者証の変更があった際は確認を実施している
	㉛	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言を行っているか	○		
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等の開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		他事業所との併用の方がほとんどであり、当事業所独自の保護者会の開催は難しい。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対し発信しているか	○		
	㉟	個人情報に十分に注意しているか	○		ID管理のシステムを活用している
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		法人本部の祭りに地域住民、利用者ご家族を招待している。

非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し職員や保護者に周知しているか	<input type="radio"/>	各種マニュアルは策定されており職員には周知されているが、保護者へ周知する手段がなく契約時の説明で終わっている。マニュアルの掲示等を行い、周知できる様改善して行く。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>	職員間での訓練のみを実施している
	㉒	虐待を防止するため、職員の研修機会を確認する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>	自己チェック表や事業所ない研修を通して「虐待のない支援」を意思統一している
	㉓	どのような場合でもやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で放課後等デイサービス計画に記載されているか	<input type="radio"/>	
	㉔	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>	
	㉕	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>	